

## 福島県環境基本計画の点検 指標の進捗状況

※「モニタリング指標」:目標値の設定が困難又は不適當であるが、毎年状況を把握し、公表することが望ましいもの。

※「目標区分」:現況を基準として、目標年度における目標値をどのような趣旨で設定したかを示す。

- ↗: 現況値を上げていく
- : 現況値程度を維持していく
- ↘: 現況値を下げていく

※「達成状況」:以下により記載。

- ◎: 既に目標値を達成している
- : 目標値は達成していないが、概ね順調に推移している
- △: 目標値を達成しておらず、横ばい傾向にある
- ×: 目標値を達成しておらず、後退傾向にある

## 大項目 1 低炭素社会への転換

## 中項目 1 温室効果ガス排出抑制の取組みの推進

1 指標名 温室効果ガス排出量(H2年度比) 担当課 環境共生課

現況値 (19年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
128.7%	99.0%	96.2%				92% ※22年度	↘	○

2 指標名 「福島議定書」事業参加団体数 担当課 環境共生課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
学校693 事業所1,763		学校774 事業所1,922	学校813 事業所2,153	学校604 事業所1,635		モニタリング 指標(増加を めざす)	↗	×

【達成状況が「×」の理由】

東日本大震災の影響により、参加団体が減少したため。

3 指標名 うつくしま地球温暖化防止活動推進員の活動回数 担当課 環境共生課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
668		704	784	544		850	↗	×

【達成状況が「×」の理由】

東日本大震災の影響により、地球温暖化防止活動が困難であったため。

4 指標名 県有建築物の環境性能診断件数 担当課 営繕課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
46		70	80	85		136	↗	○

5	指標名	クリーンエネルギー自動車の普及台数					担当課	環境共生課		
	現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況	
	9,247 台	/	16,574 台	23,715 台			20,000 台	↗	◎	
6	指標名	営業用貨物自動車輸送トン数比率					担当課	企画調整課		
	現況値 (19年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況	
	58.3%	58.5%	58.1%	66.0%			63%	↗	◎	

中項目 2		再生可能エネルギーの普及拡大とエネルギーの有効利用								
1	指標名	県有施設への新エネルギー率先導入数(累計)					担当課	エネルギー課		
	現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況	
	20か所	/	20か所	20か所	22か所		20か所 ※22年度	↗	◎	
2	指標名	新エネルギーの導入量(原油換算)					担当課	エネルギー課		
	現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況	
	190,343kl	/	268,457kl	-	312,902kl		184,002kl ※22年度	↗	◎	

中項目 3		二酸化炭素吸収源としての森林整備の推進								
1	指標名	森林整備面積					担当課	森林整備課		
	現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況	
	11,641ha	/	24,299ha	36,484ha	43,871ha		61,000ha (H22~26 累計)	↗	○	
2	指標名	森林づくり意識醸成活動の参加者数					担当課	森林保全課		
	現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況	
	146,000人	/	151,497人	153,223人			155,000人	↗	○	
3	指標名	新規林業就業者数					担当課	林業振興課		
	現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況	
	155人	/	207人	242人	218人		250人	↗	○	

**中項目 4 環境・エネルギー関連産業の活性化**

1 指標名 **環境・新エネルギー関連産業の工場立地件数** 担当課 **企業立地課**

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
4件	/	5件	8件	4件		40件 (H22~26 累計)	↑	△

【達成状況が「△」の理由】

投資意欲の減退等経済情勢により企業の立地が進んでいないため。

2 指標名 **県の機関又は県の支援による環境関連技術の研究開発件数** 担当課 **産業創出課**

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
39件	/	50件	53件	54件		70件 (H26年度 末累計)	↑	△

【達成状況が「△」の理由】

環境関連技術の研究開発に対する社会的ニーズは、今後も高いまま推移することが予想されるが、23年度は震災の影響により研究を取りやめたものがあり、伸びが鈍化したため。

**大項目 2 循環型社会の形成**

**中項目 1 環境に負荷をかけないライフスタイルへの転換の促進**

1 指標名 **ストップ・ザ・レジ袋実施店** 担当課 環境共生課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
0店	/	181店	448店	—	447店	3,000店	↑	△

【達成状況が「△」の理由】

東日本大震災の影響により、新たな店舗の登録が進まなかったため。

2 指標名 **マイバッグ等持参率** 担当課 環境共生課

現況値 (21年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
85.1%	/	/	84.7%	83.5%	83.2%	モニタリング指標(上昇をめざす)	↑	×

【達成状況が「×」の理由】

東日本大震災の影響により、マイバッグを逸失するなどにより、レジ袋を使用する人が増えたため。

**中項目 2 廃棄物等の発生抑制、再使用、再生利用の促進**

1 指標名 **一般廃棄物の排出量(1人1日当たり)** 担当課 一般廃棄物課

現況値 (19年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
1,071g	1,036g	1,005g	985g			930g ※22年度	↓	○

2 指標名 **産業廃棄物の排出量** 担当課 産業廃棄物課

現況値 (19年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
8,469千トン	8,344千トン	8,218千トン	7,994千トン			8,514千トン ※22年度	↓	◎

3 指標名 **一般廃棄物のリサイクル率** 担当課 一般廃棄物課

現況値 (19年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
16.3%	15.5%	14.9%	14.2%			26.0% ※22年度	↑	×

【達成状況が「×」の理由】

自治体の取組にばらつきがあるなど、全体的なりサイクル意識の醸成に至っていないため。

4 指標名 産業廃棄物減量化・再生利用率 担当課 産業廃棄物課

現況値 (19年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
92%	90%	91%	91%			93% ※22年度	↑	△

【達成状況が「△」の理由】

総排出量の約2割を占める電気業から排出される産業廃棄物が、景気の影響でセメント(リサイクル)原料としての需要が落ち込んだため。

5 指標名 ごみ処理有料化実施市町村数 担当課 一般廃棄物課

現況値 (21年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
27市町村			27市町村			40市町村	↑	△

【達成状況が「△」の理由】

ごみ処理費用に対する新たな個人負担について、住民の理解を得ることが難しいため。

6 指標名 建設副産物リサイクル率(アスファルト塊・コンクリート塊) 担当課 企画技術総室

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
100%		100%	100%			100%	→	◎

7 指標名 下水汚泥リサイクル率 担当課 下水道課

現況値 (19年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
74.6%	83.8%	93.2%	89.6%			85%	↑	◎

※22年度は双葉郡を除いた参考値

中項目 3 廃棄物の適正な処理の推進

1 指標名 一般廃棄物最終処分場埋立量 担当課 一般廃棄物課

現況値 (19年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
109千 トン	98千 トン	93千 トン	92千 トン			82千トン ※22年度	↓	○

2 指標名 産業廃棄物最終処分量 担当課 産業廃棄物課

現況値 (19年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
696千 トン	800千 トン	718千 トン	726千 トン			596千トン ※22年度	↓	×

【達成状況が「×」の理由】

最終処分量の3～6割を占める電気業から排出される産業廃棄物(ほぼ90%がばいじん)が景気の影響でセメント原料としての需要が落ち込み、最終処分される量が増えたため。

3 指標名 農業用使用済プラスチック適正処理率 担当課 環境保全農業課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
73.1%		70.8%	59.5%	47.6%		100%	↑	×

【達成状況が「×」の理由】

原発事故に伴い、農業用使用済プラスチックも広範囲で放射性物質に汚染され、22年度末及び23年度において処理が滞っているため。

4 指標名 産業廃棄物の不法投棄発見件数及び投棄量 担当課 産業廃棄物課

現況値 (19年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
3件 123トン	4件 44,018トン	9件 3,957トン	2件 812トン			モニタリング指 標(減少をめざ す)	↓	×

【達成状況が「×」の理由】

長期的には件数は横ばい又は減少傾向にあるが、1件当たりの投棄量が多い事案が発生したため。

中項目 4 環境と調和した事業活動の展開

1 指標名 化学肥料使用量 担当課 環境保全農業課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
72.2 kg/ha		55.4 kg/ha	68.4 kg/ha			72.2 kg/ha	→	◎

2 指標名 化学農薬使用量 担当課 環境保全農業課

現況値 (19年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
8.5 kg/ha	7.9 kg/ha	7.6 kg/ha				8.5 kg/ha	→	◎

3 指標名 エコファーマー数 担当課 環境保全農業課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
16,881 人		16,978 人	18,671 人	18,057 人		20,000 人	↑	△

【達成状況が「△」の理由】

東日本大震災の影響により新規認定が伸び悩み、期間満了に伴う認定更新についても見送るケースが増加したため。

4 指標名 有機農産物の作付面積 担当課 環境保全農業課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
233ha		263ha	282ha	265ha		370ha	↑	△

【達成状況が「△」の理由】

東日本大震災により、生活・生産基盤に影響を受けたことに加え、風評被害による販路喪失・縮小等のため。

## 5 指標名 県機関におけるグリーン購入割合

担当課 環境共生課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
88.2%		90.5%	90.1%	96.6%		100%	↑	○

**大項目 3 自然と共生する社会の形成**

**中項目 1 多様な自然環境の保全**

1 指標名 **自然公園の指定面積** 担当課 自然保護課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
179,123.8 ha		179,123.8 ha	179,123.8 ha	179,109 ha		179,123.8 ha	→	○

2 指標名 **自然環境保全地域面積** 担当課 自然保護課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
4,867.4 ha		4,867.4 ha	4,867.4 ha	4,867.4 ha		4,867.4 ha	→	◎

3 指標名 **水と親しめるふくしまの川づくり箇所数(累計)** 担当課 河川整備課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
67か所		68か所	71か所	74か所		73か所	↗	◎

4 指標名 **中山間地域等における地域維持活動を行う面積** 担当課 農村振興課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
16,321 ha		16,316 ha	15,874 ha	15,625 ha	15,856 ha	17,600 ha	↗	×

【達成状況が「×」の理由】

原発事故による避難区域の設定等により、集落協定が減少し、当該制度の交付金の対象となる農用地が減少したため。

5 指標名 **上下流連携による源流域保全活動事例数** 担当課 土地・水調整課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
60件		41件	38件	16件		60件	→	×

【達成状況が「×」の理由】

東日本大震災以降、屋外での活動が減少傾向にあり、保全活動事例数も減っているため。

**中項目 2 生物多様性の保全と持続可能な利用**

1 指標名 **野生動植物保護サポーター登録者数** 担当課 自然保護課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
93人		99人	105人	113人	104人	140人	↗	○



<b>中項目 3</b>		<b>自然との豊かなふれあいの推進</b>						
1 指標名		一人当たりの都市公園面積				担当課 まちづくり推進課		
現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
11.85 ㎡/人		12.43 ㎡/人				12.50 ㎡/人	↑	○
2 指標名		もりの案内人認定者数(累計)				担当課 森林保全課		
現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
368人		403人	445人	445人		425人 ※22年度	↑	◎

<b>中項目 4</b>		<b>良好な景観の保全と創造</b>						
1 指標名		市町村景観計画策定団体数				担当課 自然保護課		
現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
0団体		0団体	1団体	2団体		16団体	↑	△
【達成状況が「△」の理由】								
震災からの復興を優先させていることなどにより、計画の策定が進んでいないため。								
2 指標名		無電柱化された道路の延長				担当課 道路整備課		
現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
79.5km		82.7km	87.3km	92.8km		100km	↑	○

<b>中項目 5</b>		<b>尾瀬地区及び裏磐梯地区の自然環境保全</b>						
1 指標名		尾瀬の入山者数に対する土・日曜日入山割合				担当課 自然保護課		
現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
43.2%		44.1%	51.2%	57.1%		43.8% 以下	→	×
【達成状況が「×」の理由】								
23年度は、土・日曜日の入山者の割合がここ10年で最高となってしまった。尾瀬の自然環境保護のため、平日利用を促進していく必要がある。								
2 指標名		裏磐梯における自然ふれあい・インタープリテーション活動参加数				担当課 自然保護課		
現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
720人		635人	644人	1,043人		600人	→	◎

**中項目 6 猪苗代湖等の水環境の保全**

**1 指標名 猪苗代湖のCOD値**

担当課 水・大気環境課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
0.7mg/l	/	1.0mg/l	1.1mg/l	1.1mg/l		0.5mg/l	↓	×

**【達成状況が「×」の理由】**

工場事業場の排水対策や生活排水対策など各種施策を講じてきているところではあるが、COD上昇の原因が湖水の中性化に伴う自然浄化機能の低下によることも大きく、改善には至っていない。pH上昇等を解明するための基礎的な調査を継続するとともにヨシ刈りや漂着水草の回収などの県民が一体となった水環境保全活動などにより、さらなる負荷低減策を講じていく。

**2 指標名 裏磐梯湖沼群のCOD値**

担当課 水・大気環境課

	現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
桧原湖	2.2mg/l	/	2.7mg/l	2.7mg/l	2.4mg/l		2.0mg/l	↓	×
小野川湖	2.9mg/l	/	2.4mg/l	2.9mg/l	2.7mg/l		2.0mg/l	↓	△
秋元湖	3.0mg/l	/	3.4mg/l	3.5mg/l	3.1mg/l		2.0mg/l	↓	×
曾原湖	3.0mg/l	/	3.0mg/l	3.0mg/l	2.9mg/l		2.0mg/l	↓	△
昆沙門沼	1.2mg/l	/	1.6mg/l	1.9mg/l	1.8mg/l		2.0mg/l	↓	◎

**【達成状況が「△」及び「×」の指標について、その理由】**

下水道の整備などにより観光施設からの排水や生活排水の対策を講じてきてはいるが、改善には至っていない。

**大項目 4 安全で安心な環境の確保**

**中項目 1 大気、水、土壌等の保全対策の推進**

1 指標名 **大気環境基準達成率** 担当課 水・大気環境課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
73%	/	73.2%	72.4%	73.5%		100%	↑	△

**【達成状況が「△」の理由】**

環境基準未達成の主な物質は光化学オキシダントであり、全国的にも顕著な改善は見られていない。

2 指標名 **大気環境基準達成率(有害大気汚染物質)** 担当課 水・大気環境課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
100%	/	100%	100%	100%		100%	→	◎

3 指標名 **水質環境基準達成率(健康項目)** 担当課 水・大気環境課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
100%	/	100%	100%	100%		100%	→	◎

4 指標名 **水質環境基準達成率(下記3指標の総合)** 担当課 水・大気環境課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
94.3%	/	90.9%	95.5%	92.8%		100%	↑	×

**【達成状況が「×」の理由】**

工場・事業場の排水対策や生活排水対策などの各種施策を進めてきてはいるが、改善には至っていない。

○ 指標名 **水質環境基準達成率(河川のBOD)** 担当課 水・大気環境課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
98.3%	/	100%	100%	98.2%		100%	↑	×

**【達成状況が「×」の理由】**

生活排水・工場排水のほか濁水等の自然的な要因が考えられる(21、22年度は100%)。

○ 指標名 **水質環境基準達成率(湖沼のCOD)** 担当課 水・大気環境課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
73.3%	/	66.7%	73.3%	73.3%		100%	↗	△

【達成状況が「△」の理由】

工場・事業場の排水対策や生活排水対策などの各種施策を進めてきてはいるが、改善には至っていない。

○ 指標名 **水質環境基準達成率(海域のCOD)** 担当課 水・大気環境課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
100%	/	76.9%	100%	92.3%		100%	→	×

【達成状況が「×」の理由】

海水温、海流等の影響が考えられる(20、22年度は100%)。

5 指標名 **水質環境基準達成率(湖沼の全窒素、全りん)** 担当課 水・大気環境課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
71.4%	/	71.4%	71.4%	71.4%		100%	↗	△

【達成状況が「△」の理由】

生活排水対策や畜産排水対策などの各種施策を進めてきてはいるが、改善には至っていない。

6 指標名 **水質環境基準達成率(海域の全窒素、全りん)** 担当課 水・大気環境課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
100%	/	50.0%	50.0%	100%		100%	→	◎

7 指標名 **汚水処理人口普及率** 担当課 下水道課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
71.2%	/	73.1%				80%	↗	○

中項目 2		化学物質の適正管理等の推進								
1 指標名		ダイオキシン類環境基準達成率					担当課			水・大気環境課
現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況		
100%	/	100%	100%	100%		100%	→	◎		
2 指標名		工場・事業場等におけるリスクコミュニケーションの実施件数					担当課			水・大気環境課
現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況		
67件	/	47件	44件	81件		130件	↑	○		
3 指標名		県内工業製品出荷額1億円あたりの化学物質排出量					担当課			水・大気環境課
現況値 (19年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況		
104.9kg	99.7kg	113.8kg	99.5kg			70kg	↓	○		

中項目 3		公害紛争等の対応								
1 指標名		公害苦情件数					担当課			水・大気環境課
現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況		
613件	/	582件	525件	502件		モニタリング指標 (適切に対応する)		/		

中項目 4		原子力発電所及び周辺地域の安全確保								
1 指標名		原子力発電所からの通報件数					担当課			原子力安全対策課
現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況		
42件	/	60件	458件	2,403件		モニタリング指標 (適切に対応する)		/		

**大項目 5 環境教育・学習の推進**

**中項目 1 多様な場における環境教育・学習の充実**

1 指標名 **環境アドバイザー等派遣事業受講者数(累計)** 担当課 生活環境総務課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
20,868 人	/	22,259 人	23,070 人	23,499 人		30,000 人	↑	○

2 指標名 **せせらぎスクール参加団体数、延べ参加者数** 担当課 生活環境総務課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
177団体 8,071人	/	156団体 8,510人	154団体 7,895人	-		200団体 10,000人	↑	×

【達成状況が「×」の理由】

東日本大震災の影響により、23年度から参加者の募集を行っていないため。

3 指標名 **「福島議定書」事業参加団体数(再掲)** 担当課 環境共生課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
学校693 事業所1,763	/	学校774 事業所1,922	学校813 事業所2,153	学校604 事業所1,635		モニタリング指 標(増加をめざ す)	↑	×

【達成状況が「×」の理由】

東日本大震災の影響により、参加団体が減少したため。

**中項目 2 学校、地域等における指導者の育成**

1 指標名 **うつくしまエコリーダー認定者数(累計)** 担当課 生活環境総務課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
1,583 人	/	1,624 人	1,637 人	1,639 人		1,800 人	↑	△

【達成状況が「△」の理由】

東日本大震災の影響などにより、認定講座の数が減少したことなどによる。

**大項目 6 参加と連携・協働に基づく環境ネットワーク社会の構築**

**中項目 1 各主体の自発的な活動の促進と連携**

1 指標名 **NPO法人の認証を受けた環境保全に関する市民活動団体数(累計)** 担当課 生活環境総務課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
191 団体	/	208 団体	219 団体	252 団体		250団 体	↑	◎

2 指標名 **環境管理セミナー参加者数(累計)** 担当課 環境共生課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
3,861 人	/	3,918 人	3,956 人	3,956 人		4,400 人	↑	△

【達成状況が「△」の理由】  
東日本大震災の影響により、事業を実施できなかったため。

3 指標名 **環境マネジメントシステム認証取得事業者数** 担当課 環境共生課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
435 事業所	/	388 事業所	377 事業所	370 事業所		615 事業所	↑	×

【達成状況が「×」の理由】  
環境マネジメントシステムは、費用対効果が上がりにくいこと、毎年の定期審査や3年ごとの更新審査に多額の費用を要することから、景気悪化により、経費節減のため取りやめた企業が増えたため。

4 指標名 **県機関におけるグリーン購入割合(再掲)** 担当課 環境共生課

現況値 (20年度)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	目標区分	達成状況
88.2%	/	90.5%	90.1%	96.6%		100%	↑	○